

「住んでいて良かった」

誰もが実感出来る荒川区へ

- 子育て・教育に投資する。
- 安全・安心、活気ある街をつくる。
- 高齢者の暮らしを支える。
- 区政のチェック機能を果たす。

今年度実施される3期目の成果事例

- 駅に図書館本返却ボストを設置
- 学校体育館の空調設置
- 保育園のメール情報配信システム導入

本会議質問
回数No.1

※平成29・30年度荒川区議会

引き続き取り組む課題

- 認知症の人もその家族も暮らしやすい街をつくる
- 団塊ジュニア世代にも目を向けた施策を展開する
- 受動喫煙から区民を守る
- 3歳児健診における眼科検査を充実する
- 子どもたちの悩み・いじめ相談にSNSを活用する
- 教員サポートスタッフを学校に配置する
- 雑がみ回収量を増やし区の清掃費を削減する

※雑がみ：紙箱や包装紙等のリサイクル出来る紙資源

上記他の成果や活動をレポートした「清水ひろしからの手紙」はHP掲載中



- ・現職3期。国民民主党公認、区議会「民主ゆいの会」所属。
- ・昭和50(1975)年5月7日生 卯年 A型 おうし座。
- ・寛永寺幼卒/根岸小卒/早中・高卒/早大卒。教員免許取得。
- ・文教・子育て支援委員会理事。家族は妻と娘(小5)。



清水ひろし
啓史
43歳

体は細いが、芯は太い。3期目も子育て真っ最中！